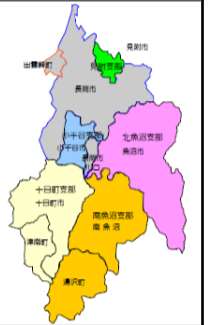


# れんごう中越地協

第1154号2023.9.5  
連合中越地域協議会  
長岡市愛宕3-7-24  
TEL 0258-86-0111  
FAX 0258-86-0884  
発行人 矢島 良彦  
http://tyuuetu.net/

定価 1部10円  
購読料は会費に含む



## 連合中越地協第33回支部代表者会議

### 総会までの活動や会計決算等を意見交換

連合中越地域協議会  
は、8月19日(土)午前  
9時30分から第33回支  
部代表者会議を地協事務  
所で開催しました。  
矢島議長は開催にあた  
り「今回の会議は、各総  
会までの取り組みの確認  
と意見交換のために開催  
している。最低賃金につ  
いて、新潟地方最低賃金  
審議会は、中央の目安金  
額プラス1円の41円引  
き上げ1時間当たり93  
1円で答申した。10月  
1日の発行に向けて周知  
等の取り組みを行って  
いく。最賃の引き上げと雇  
用の確保のため取り組み  
を強化していく必要がある  
。今年も定期大会の年  
度役員改選もある。しつ  
かり体制を作って総会に  
臨みたい」と旨を述べまし  
た。

続いて各支部総会まで  
の活動等について報告と  
協議が行われました。  
総務機関会議関係では、  
①連合新潟第33回  
定期大会(11月8日)  
は、例年どおり特別代議  
員地協1名と各支部1名  
参加の形態となる。大会  
記念レセプションは行  
う。②地協決算監査を9  
月中旬までに実施するた  
め、各支部決算報告資料  
を9月8日までに地協へ  
送付のこと。また、外部  
監査への対応のため、支  
部口座の残金を8月末ま  
りに地協口座に送金する  
こと③地協第33回定期  
総会は、9月22日(水)15時  
から長岡グランドホテル  
で開催する。躍進レセプ  
ションは開催する。④次  
年度支部交付金は、今年  
度同額とする等を確認し  
ました。

組織対策関係では、新  
潟県最低賃金改定周知  
キャンペーン街宣を、9  
月30日から10月4日の  
間で行い、各支部エリア  
は9月30日(土)から10  
月2日(月)午前に予定す  
る。

政策福祉関係では、①  
自治体への要望書提出。  
②新潟県ライフサポート  
センターの相談状況やラ  
イフプランセミナー(小  
千谷地区労協と十日町  
地区労協)の開催を協  
議。  
教宣文化関係では、機  
関紙「れんごう中越地協」  
の発行体制の変更と「支  
部だより」掲載順につい  
て。

国民市民活動関係は、  
①フードバンクながおか  
の活動。②農業・食料・  
環境問題を学ぶ農園事業  
の計画を報告しました。  
各支部からは第2回支  
部代表者会議(6月17  
日)以降の活動と予定で  
は、次のような報告があ  
りました。

◆見附支部①支部学習会  
と単組交流会。  
◆小千谷支部①小千谷市  
への最低賃金引上げ要  
請。②平和活動と地区労  
協セミナー。③幹事会  
と残暑払い。  
◆北魚沼支部①魚沼市へ  
の最低賃金引上げ要請。  
②自治体要望の策定。③  
自治体要望の策定。

◆南魚沼支部①ボウリン  
グ大会。②南魚沼市への  
最低賃金引上げ要請。③  
七夕会④ボランティア活  
動⑤自治体要望の策定。  
◆十日町支部 欠席

政治関係では、区割り  
変更となる衆議院議員選  
挙について情報交換を行  
いました。

## 連合中越地域協議会 第9回幹事会開催

連合中越地協第9回  
幹事会が、8月23日  
(水)午後6時30分から  
まちなかキャンパスで  
開催されました。  
報告概要は、諸会議  
関係、長岡市への自治  
体要望アンケート結  
果、平和の森コンサー  
トなどの平和事業関  
係、農業・食料・環境  
問題に関する事業と  
各支部活動関係を報告  
しました。

続いて審議予定事項に  
入り、総務・機関会議  
関係では、11月の定期  
総会に向けた会計決算  
などの準備関係、組織  
対策関係では、組織拡  
大に向けた情報収集の  
要請と新潟県最低賃金  
改定周知キャンペーン  
街宣の計画、11月に開  
催されるワークル  
検定。政策福祉関係で  
は、長岡市への自治体  
要望取りまとめスケ  
ジュールを決定しまし  
た。国民市民活動関係  
では、平和関連事業、  
農業・食料・環境問題  
関連事業、教宣・文化  
関係では、機関紙「れ  
んごう中越」の発行につ  
いて審議決定しました。  
また、S Jネット委  
員会、各支部の活動予  
定についても確認しま  
した。



## 狭山事件の再審開始を求め アオーレ前街頭行動

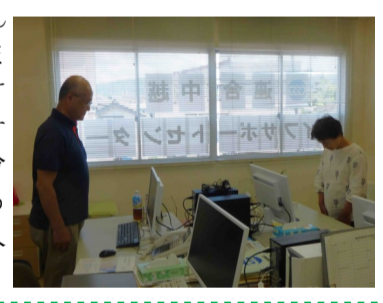
「狭山事件」の第3次再  
審請求で鑑定人尋問の実  
現を求める緊急署名の  
取り組みを地域から推進  
するため、部落解放同  
盟、連合新潟をはじめと  
する労働組合、仏教会な  
どの宗教団体等で結成さ  
れている狭山事件の再審  
開始を求める県実行委員  
会と中越地区実行委員  
会では、毎月23日にア  
オーレ長岡前でスタン  
ディング行動を行ってい  
ます。8月23日の街頭  
行動には、打越さく良参  
議院議員も参加し、「え  
ん罪を生む日本の刑事司  
法の問題点が海外から人  
権後進国と言われている  
」などと訴えました。  
実行委員会では今後も街  
頭行動を行うほか、各団  
体への署名協力の要請を  
行っていく予定です。

「狭山事件」とは  
1963年5月1日、埼  
玉県狭山市で発生した、  
女子高校生を被害者とす  
る強盗強姦殺人事件およ  
びその裁判で無期懲役刑  
が確定した被差別部落出  
身の元被告人の石川一雄  
氏が再審請求を申し立て  
ている事件。



## one minute silence 共に平和を祈ろう

新潟県労働者福祉協議会では、「one minute silence 共に平和を祈ろう」と銘打って、平和を希求する取り組みを呼びかけていました。具体的には、原爆犠牲者の追悼ならびに平和祈念の願いを込めて、長崎市に原爆の投下された8月9日に1分間の黙祷を行いました。これを受けて、連合中越の事務局とライフサポートセンターでは、8月9日に1分間の黙祷を行い原爆をはじめとする全ての戦争犠牲者の追悼と世界恒久平和を祈りました。



インドが8月23日、世界で  
4カ国目の月面着陸に成功し  
た。日本とインドが共同で20  
25年度以降に計画する月の水  
資源探査プロジェクトにも弾み  
がつく。8月27日には日本が  
単独で月に向けて探査機を打ち  
上げる予定で、世界で月面探査  
が活発になっていく▼世界で初  
めて月面着陸に成功したのは1  
966年の旧ソ連で、同年に米  
国も達成した。2013年には  
中国が3カ国目の着陸を果たし  
た。半世紀前の月面探査は東西  
冷戦下で米ソが対抗する2国間  
の競争だった。しかしながら、  
現代は月の資源を目指して2強  
と言える米中のほかにインド  
や日本などが取り組む▼その  
中でもひととき注目されている  
のが、民間でスタートアップ企  
業である株式会社 ispace  
(アイスペース)だ。「人類の  
生活圏を宇宙に広げ、持続性の  
ある世界を目指す」をコンセプト  
のもと、月面探査ロボット  
ローバーを開発し月面の水資源  
開発を世界初の民間で行う。水

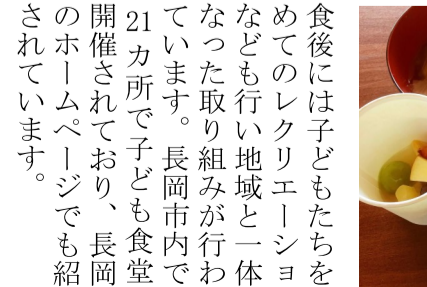
副議長  
**野田耕作**

あたご3  
《No.91》

は水素と酸素に分解することで  
燃料になるため、月面の水資源  
マッピングは宇宙開発を大きく  
加速させる。建設、エネル  
ギー、鉄鋼、通信、運輸、農  
業、医療、月旅行と2040年  
に、1000人が住み、年間1  
万人が月を訪問できることが目  
標だ▼国内機関のJAXAでも  
インドの成功を受け、探査車の  
試作機とインドの着陸機を組み  
合わせた試験に早期に着手す  
る。探査車をJAXAと共同開  
発する三菱重工とトヨタ自動  
車は連携すると7月に発表して  
おり、準備が本格化する見通し  
だ▼映画の想像の世界が実現さ  
れていくのを目のあたりにする  
と、商品開発の視点で大きなヒ  
ントになりそうである。モノづ  
くりの観点からも、自分たちの  
夢を実現していくチャレンジジ  
コが、もつともビジネスに繋が  
るチャンスの近道なのかもしれ  
ない。改めて、あきらめない精  
神を維持していくことが大切に  
あると感じられた。

## 玉ねぎ寄贈先の子ども食堂訪問

6月の農業・食料・環  
境問題を学ぶイベントで  
収穫できなかった玉ねぎ  
は、子ども食堂の関係者  
からも協力をいただいた  
事務局で収穫しました。  
収穫した玉ねぎはフード  
バンクながおかと市内の  
三つの子ども食堂に寄贈  
しました。この子ども食  
堂では、まだ会食形式で  
行わず、お持ち帰りのみ  
ですが、四郎丸小学校4  
年生の子どもたちもお手  
伝いに来てくれるなど楽  
しく交流が行われていま  
す。また、高町の子ども  
食堂ではキーマカレーと  
なって、活用されまし  
た。この子ども食堂は月  
1回日曜日のお昼に会食  
形式で開催されており、



新潟県労働者福祉協議会 ライフサポートセンター

一人で悩まず相談を！ 最近の相談事例報告

まずは「ライフサポートセンター」とは何ですか？というものが、多くの各組合員の率直な考えで...

時々ある労働相談です。労働組合のない職場の方で、職場でイジメにあっている、パワハラだ...

ここで相談を受けていると実際に様々な社会の問題が透けて見えます。就職ができてなくて苦しんでいる障害者の方、離婚したいが離婚後の生活をどうすればいいのかわからない女性の方、社会の弱者に対する理不尽さを感じます。

→(写真) 毎月行っている相談事例検討会



最近相談が増えてきているのが「ひきこもり」の相談です。皆さんの周りにも心当たりの方がいるのではないかと思います。職場のパワハラで退職してそのまま30年近く仕事を休んでいる、学生の方からひきこもりとなっていて、他人に話すことも出来ず、親子ともどもどんだん年齢を重ねていくというのが実態です。今後の子供のことを考えて親は心配になるのは当然かと思えますが、

新潟県ライフサポートセンター 1人で悩まず、気軽にご相談ください 0258-86-8898 秘密厳守 相談は原則無料 平日:10時~16時

相談に来られる方の根本問題を解決することは難しい課題であると思えます。聞いてもらっただけでも良かったと電話を切られる方もおられます。相談員としては、少しでも少しは役に立てたのかと思ったりもしますが、現実の大きな壁に無力感を感じることもあります。しかし、私たち相談員に出来ることは、悩みを話してもらうこと、大切なのだと思うこと、相談を受けること、取り組んでいる畑作業に一緒に参加したりして、改善のきっかけづくりのため暗中模索の取組をしているところです。

SJネット委員会 第9回幹事会開催 連合中越地協SJネット委員会の第9回委員会が8月21日(月)午後6時30分から地協事務所で開催されました。委員会は、9月14日(木)に開催するスポーツ交流会(ボウリング大会)の運営について協議しました。この他、連合新潟ジェンダー平等ミーティングや次回の農業・食料・環境問題のイベントの参加について協議しました。

第33回新潟県勤労者駅伝大会 期日 11月3日(金・祝) 場所 デンカビッグスワンスタジアム 新潟県スポーツ公園内コース 種目 18.4km 6人リレー 公式ホームページ http://www.jtuc-rengo.jp/niigata/

最低賃金改定周知街宣を予定 9月30日~10月4日 中越地協で 上がります、最低賃金 地域別最低賃金は 931円 時給 1,164円 時給

ワークルール検定 2023秋 厚生労働省 日本生産性本部 自分や仲間を守る、部下を守る、コンプライアンス~法令を守る! 正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

連合中越からのお知らせ 機関紙れんごう中越地協は 8月から月1回発行になりました 機関紙「れんごう中越地協」は、1990年1月1日の創刊以降、月3回発行で1152号となりました。この間、第3種郵便物の認可を受け、送付してきましたが、更新協議が難航し認可の見通しが立たない状況です。